

2016年7月吉日

日本旅行業協会
加盟社のみなさまへ

高校野球「応援団バス」運行上のお願い

公益財団法人 日本高等学校野球連盟
朝日新聞社 高校野球総合センター

拝啓 時下貴社におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、夏の風物詩ともいえる「全国高校野球選手権大会」は今大会で98回を数え、昨年の大会は100年の節目を迎えました。これもひとえに高校野球ファンやみなさまのご理解、ご協力の賜物であり、あらためて厚くお礼申し上げます。

今年は8月7日に開幕、休養日を含む15日間の日程で兵庫県西宮市の阪神甲子園球場を舞台に高校球児の熱闘が繰り広げられます。

甲子園への来場者はここ数年80万人を超えています。全国から地元の応援団や高校野球ファンが甲子園に集います。貴社におかれましても甲子園応援ツアーの企画など、お忙しくなるのではと拝察いたします。

つきましては、バスによる応援ツアーを催行する際にお願ひがあります。たくさんの応援団バスがいちどに来場するため、交通渋滞や周辺環境に与える影響など、地元住民から厳しく指摘されています。主催者としても応援団バスの運行にはルールを設け遵守をお願いしていますが、なかなか守られていないのが現状です。ここで今一度、現場の添乗員のみなさまに以下のお願ひをさせていただきます。

- 球場周辺は駐停車禁止です。応援団バスを球場周辺に停車させての乗降はしないでください。定められた駐車場(浜甲子園駐車場)での乗降となります。
- 駐車場では係員による入出庫やエンジン始動の指示に従ってください。許可なく駐車場に入ったり、駐車場から出たりしないでください。また、不要なアイドリングはやめてください。
- 応援団バスの運行は地元出場校が窓口となります。町内会や後援会など、出場する学校を通さない「一般の応援団」からのツアー要請があった場合は、出場校の担当者(責任教師)に連絡し指示を受けてください。
- 近年、バス運転手の運行時間や距離に関する法令や制約が厳しくなっています。余裕のあるスケジュールを組むようにしてください。

以上のお願ひは、地元住民の要望や兵庫県警の指導、また兵庫県の「アイドリング禁止条例」に基づくものです。多少の不便をおかけすると思いますが、事情をご賢察の上、宜しくご理解、ご協力をお願い申し上げます。 敬具